

TOYO TIRES

2019年12月期(2019年度)通期 決算説明資料

2020年2月14日

TOYO TIRE 株式会社 **75**
ANNIVERSARY

資料の内容

1. 2019年12月期（2019年度）通期業績 実績
2. 2020年12月期（2020年度）通期業績 予想

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

(百万円)	2019年度 通期実績	2018年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2019年度 通期予想 11/8時点	対予想 増減額
売上高	377,457	393,220	△15,762	△4.0%	380,000	△2,543
営業利益 (利益率)	38,447 (10.2%)	42,390 (10.8%)	△3,942	△9.3%	38,000 (10.0%)	+447
経常利益	36,645	38,379	△1,734	△4.5%	34,700	+1,945
当期純利益	24,482	10,553	+13,929	+132.0%	21,700	+2,782

※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益

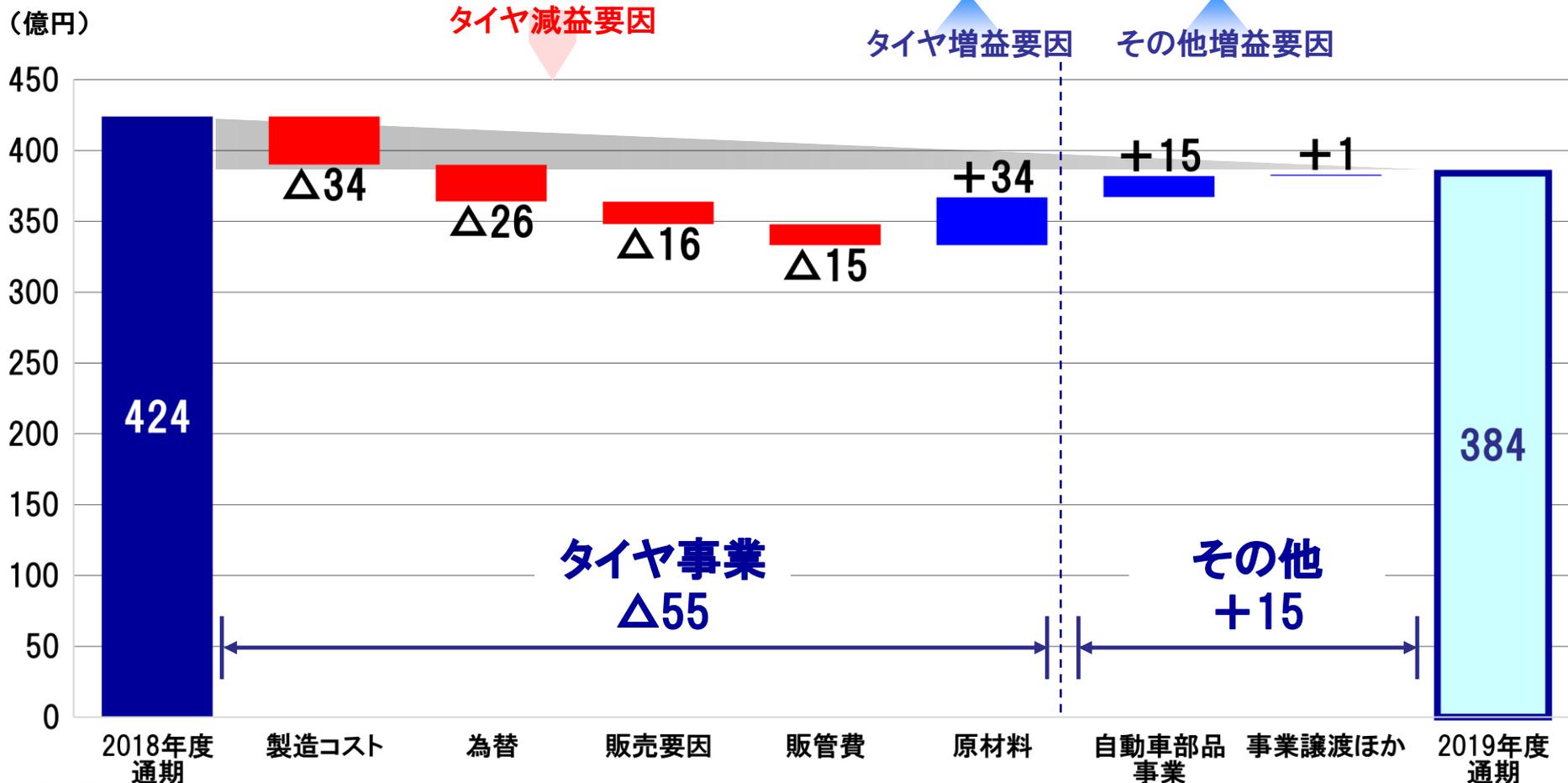
為替 レート	USD	109円	110円	△1円
	EUR	123円	131円	△8円

2019年度通期 為替感応度	
USD	5.0億円/年
EUR	1.0億円/年

営業利益ベースで1円の変動につき

2019年12月期通期実績 営業利益増減要因

2018年度 通期実績	増減			2019年度 通期実績
424	△39			384
	△89	+34	+15	



(ご参考)

(単位:百万円)	第1四半期 (A)	第2四半期 (B)	第3四半期 (C)	第4四半期 (D)	通期累計 (A+B+C+D)	2015年度 通期累計	2016年度 通期累計	2017年度 通期累計	2018年度 通期累計
55棟	—	—	—	—	—	23,063	17,034	608	8,794
99棟	—	—	—	—	—	7,386	35,068	12,281	2,360
諸費用	1,028	831	714	789	3,365	12,104	10,418	3,156	4,858
補償費用等	396	73	64	110	645	4,119	4,260	2,590	1,516
合計	1,425	905	779	900	4,010	46,674	66,781	18,637	17,529

注)55棟:2015年3月13日公表分、99棟:2015年4月21日公表分

項目内訳

第4四半期 (D)	55棟および99棟における交換用の免震製品代金や改修工事費は計上なし。 補償費用約1億円、諸費用(主として免震ゴム対策本部人件費等)約8億円を計上。
2020年度以降	現時点で合理的に金額を見積もることが困難なもので、今後発生する費用がある場合には、 対処進行状況等によって追加計上する可能性あり
交換・改修の実績 (12月31日現在)	55棟(G039) : 54棟着工 (うち製品交換の完了 51棟) 99棟(G039以外) : 90棟着工 (うち製品交換の完了 82棟)

2019年12月期通期実績 事業セグメント別概要

●売上高

(百万円)	2019年度 通期実績	2018年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2019年度 通期予想 11/8時点	対予想 増減額
タイヤ	332,838	341,694	△8,855	△2.6%	335,000	△2,162
自動車部品	44,551	45,538	△985	△2.2%	44,900	△349
軟質ウレタン	—	5,928	△5,928	—	—	—
その他	146	133	+13	+9.8%	100	+46
調整額	△79	△73	△6	—	0	△79
合計	377,457	393,220	△15,762	△4.0%	380,000	△2,543

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

(百万円)	2019年度 通期実績	2018年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2019年度 通期予想 11/8時点	対予想 増減額
タイヤ (利益率)	41,393 (12.5%)	46,879 (13.7%)	△5,486	△11.7%	40,500 (12.1%)	+893
自動車部品 (利益率)	△2,919 (△6.6%)	△4,371 (△9.6%)	+1,451	—	△2,500 (△5.6%)	△419
軟質ウレタン	—	△166	+166	—	—	—
その他	14	80	△65	△82.5%	0	+14
調整額	△39	△31	△8	—	0	△39
合計	38,447	42,390	△3,942	△9.3%	38,000	+447

●売上高

(百万円)	2019年度 通期実績	2018年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2019年度 通期予想 11/8時点	対予想 増減額
日 本	113,473	121,843	△8,370	△6.9%	116,000	△2,527
北 米	197,698	198,133	△435	△0.2%	197,400	+298
そ の 他	66,286	73,242	△6,956	△9.5%	66,600	△314
消去または全社	—	—	—	—	—	—
合 計	377,457	393,220	△15,762	△4.0%	380,000	△2,543

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

●営業利益

(百万円)	2019年度 通期実績	2018年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2019年度 通期予想 11/8時点	対予想 増減額
日 本	27,039	29,284	△2,245	△7.7%	24,100	+2,939
北 米	8,378	8,385	△7	△0.1%	10,000	△1,622
そ の 他	3,610	4,013	△403	△10.0%	4,000	△390
消去または全社	△580	706	△1,286	—	△100	△480
合 計	38,447	42,390	△3,942	△9.3%	38,000	+447

(百万円)	2020年度 通期予想	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	386,000	377,457	+8,542	+2.3%
営業利益 (利益率)	44,000 (11.4%)	38,447 (10.2%)	+5,552 (+1.2%)	+14.4%
経常利益	41,100	36,645	+4,454	+12.2%
当期純利益	27,500	24,482	+3,017	+12.3%

※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益

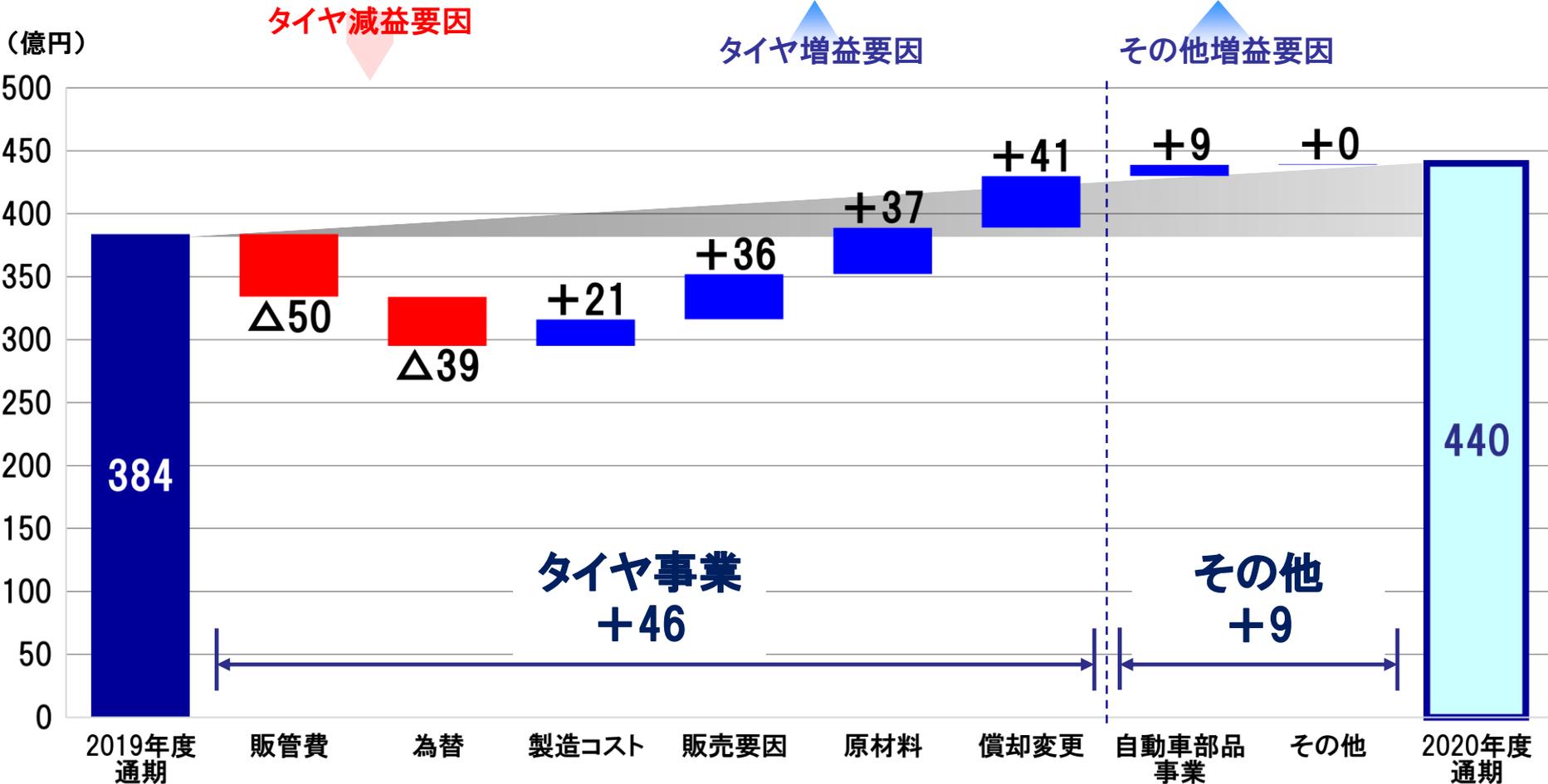
為替 レートの	USD	105円	109円	△4円
	EUR	115円	123円	△8円

2020年度通期 為替感応度	
USD	5.5億円/年
EUR	1.0億円/年

営業利益ベースで1円の変動につき

2020年12月期通期予想 営業利益増減要因

2019年度 通期実績	増減			2020年度 通期予想
384	+56			440
	△89	+135	+9	



●売上高

(百万円)	2020年度 通期予想	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ	344,000	332,838	+11,161	+3.4%
自動車部品	42,000	44,551	△2,551	△5.7%
その他	0	146	△146	—
調整額	0	△79	+79	—
合計	386,000	377,457	+8,542	+2.3%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

●営業利益

(百万円)	2020年度 通期予想	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ (利益率)	46,000 (13.4%)	41,393 (12.5%)	+4,606	+11.1%
自動車部品 (利益率)	△2,000 (△4.8%)	△2,919 (△6.6%)	+919	—
その他	0	14	△14	—
調整額	0	△39	+39	—
合計	44,000	38,447	+5,552	+14.4%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

●売上高

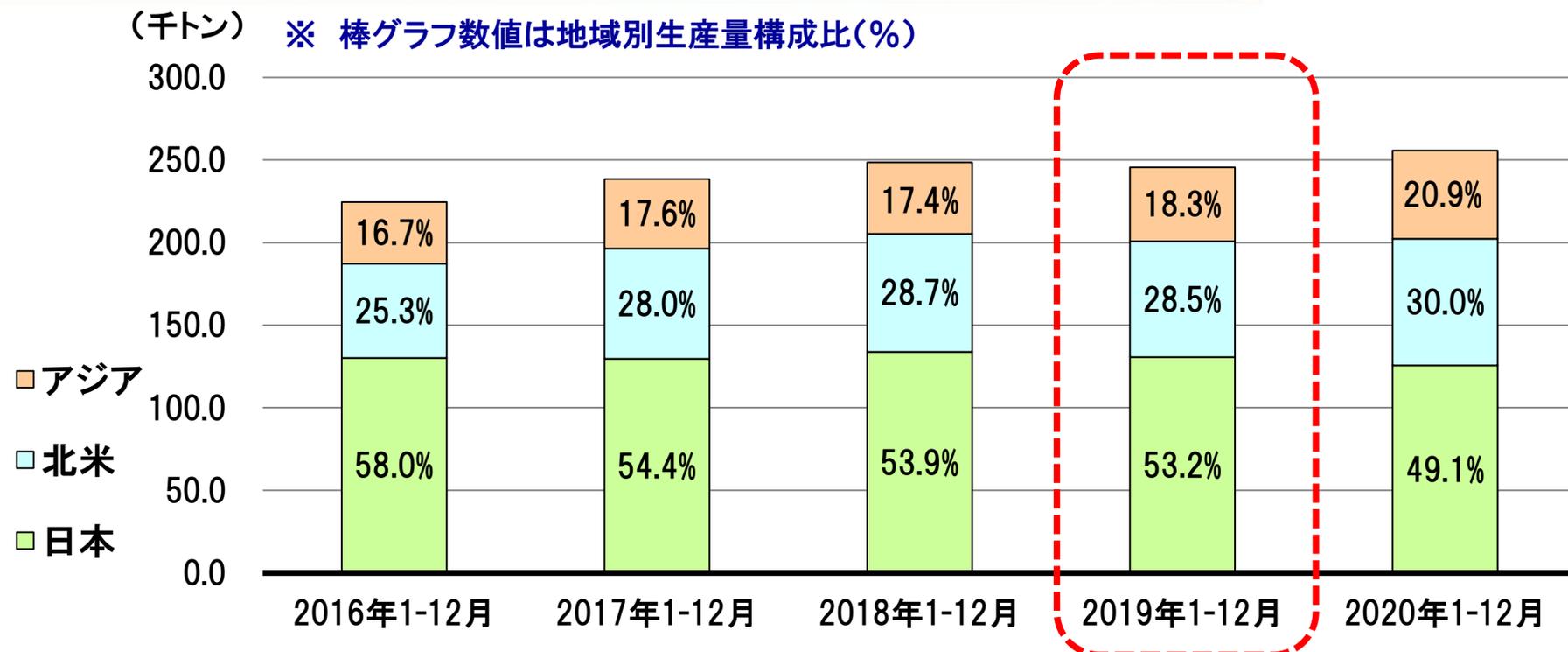
(百万円)	2020年度 通期予想	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	114,100	113,473	+626	+0.6%
北 米	202,100	197,698	+4,401	+2.2%
そ の 他	69,800	66,286	+3,513	+5.3%
消去または全社	—	—	—	—
合 計	386,000	377,457	+8,542	+2.3%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

●営業利益

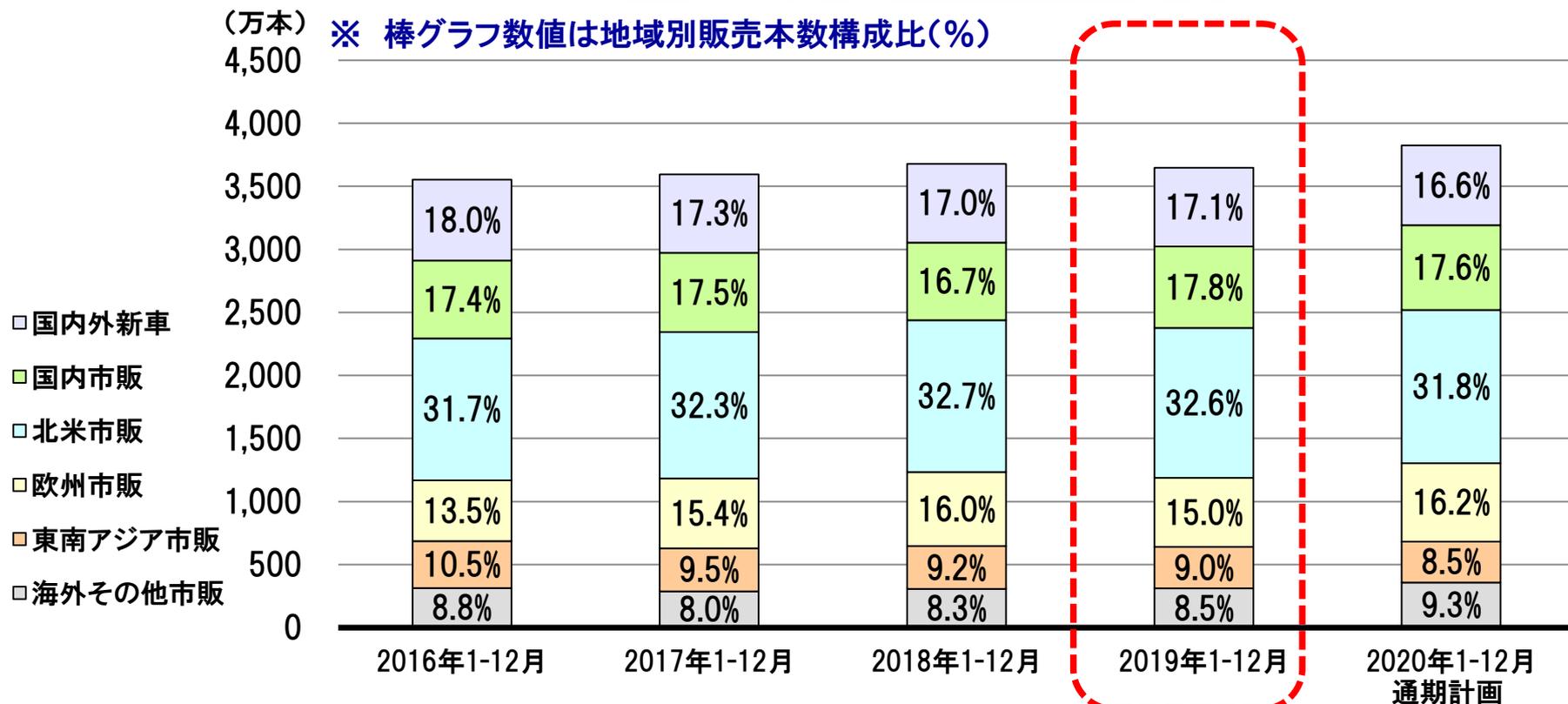
(百万円)	2020年度 通期予想	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	27,400	27,039	+360	+1.3%
北 米	11,700	8,378	+3,321	+39.7%
そ の 他	4,800	3,610	+1,189	+32.9%
消去または全社	100	△580	+680	—
合 計	44,000	38,447	+5,552	+14.4%

(ご参考) タイヤ生産量(新ゴム量)の推移



(単位:千トン)		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
		1-12月	1-12月	1-12月	1-12月	通期計画 1-12月
日	本	130.2	129.7*	134.0	130.6	125.6
北	米	56.9	66.8	71.4	70.1	76.7
ア	ジ	37.4	41.9	43.2	44.9	53.6
合	計	224.5	238.4*	248.6	245.6	255.8

(ご参考) タイヤ販売本数 地域別構成比



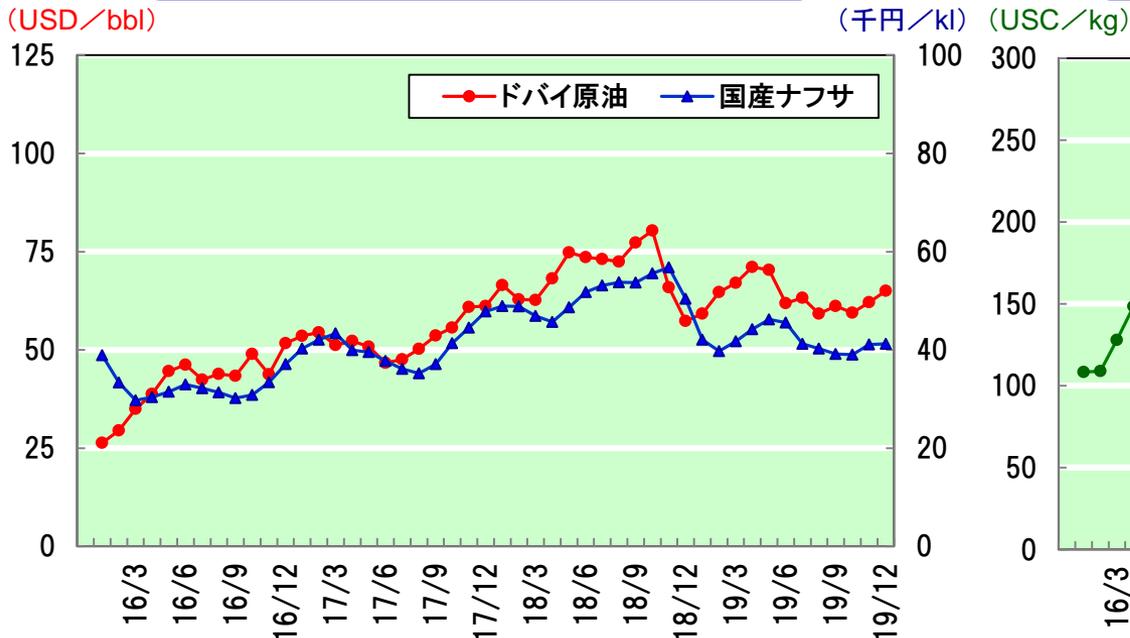
販売本数構成比(%)	2016年 1-12月	2017年 1-12月	2018年 1-12月	2019年 1-12月	2020年 通期計画 1-12月
市販合計	82.0%	82.7%	83.0%	82.9%	83.4%
うち海外市販	64.6%	65.2%	66.3%	65.1%	65.9%
うち国内市販	17.4%	17.5%	16.7%	17.8%	17.6%
新車合計	18.0%	17.3%	17.0%	17.1%	16.6%

前年同期間を100とした場合の対前年比率

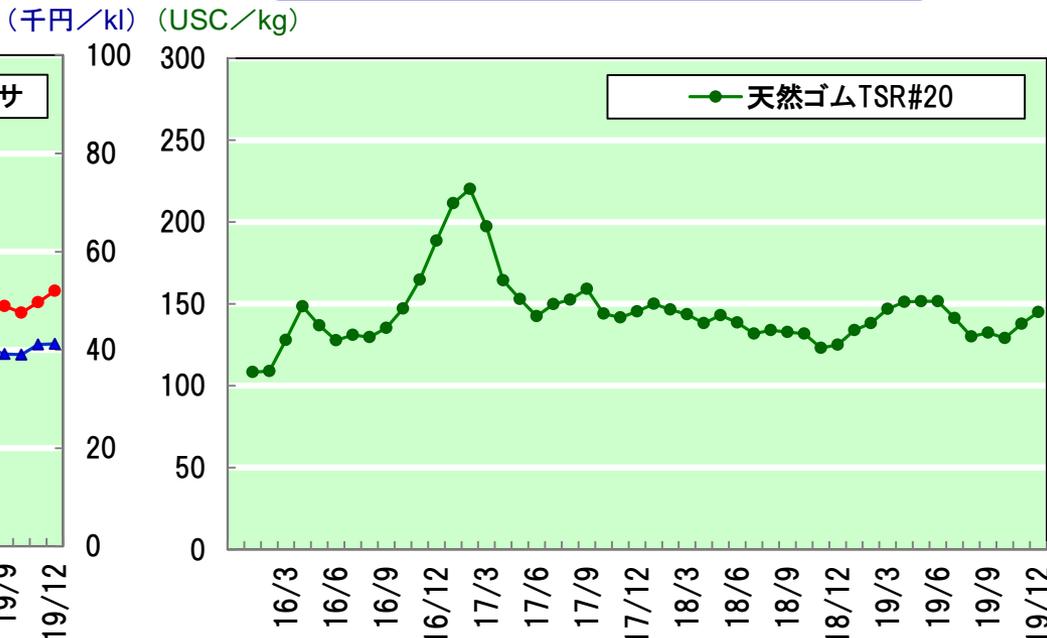
(単位:%)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年 通期計画
	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月
国内外新車	123	97	100	100	101
国内市販	103	102	98	105	104
海外市販	106	102	104	97	106
うち北米	105	103	106	99	102
うち欧州	123	115	106	93	113
うち東南アジア	98	92	99	97	99
合計	108	101	102	99	105

◆価格動向

ドバイ原油、国産ナフサ価格推移



天然ゴムTSR#20価格推移(SICOM)



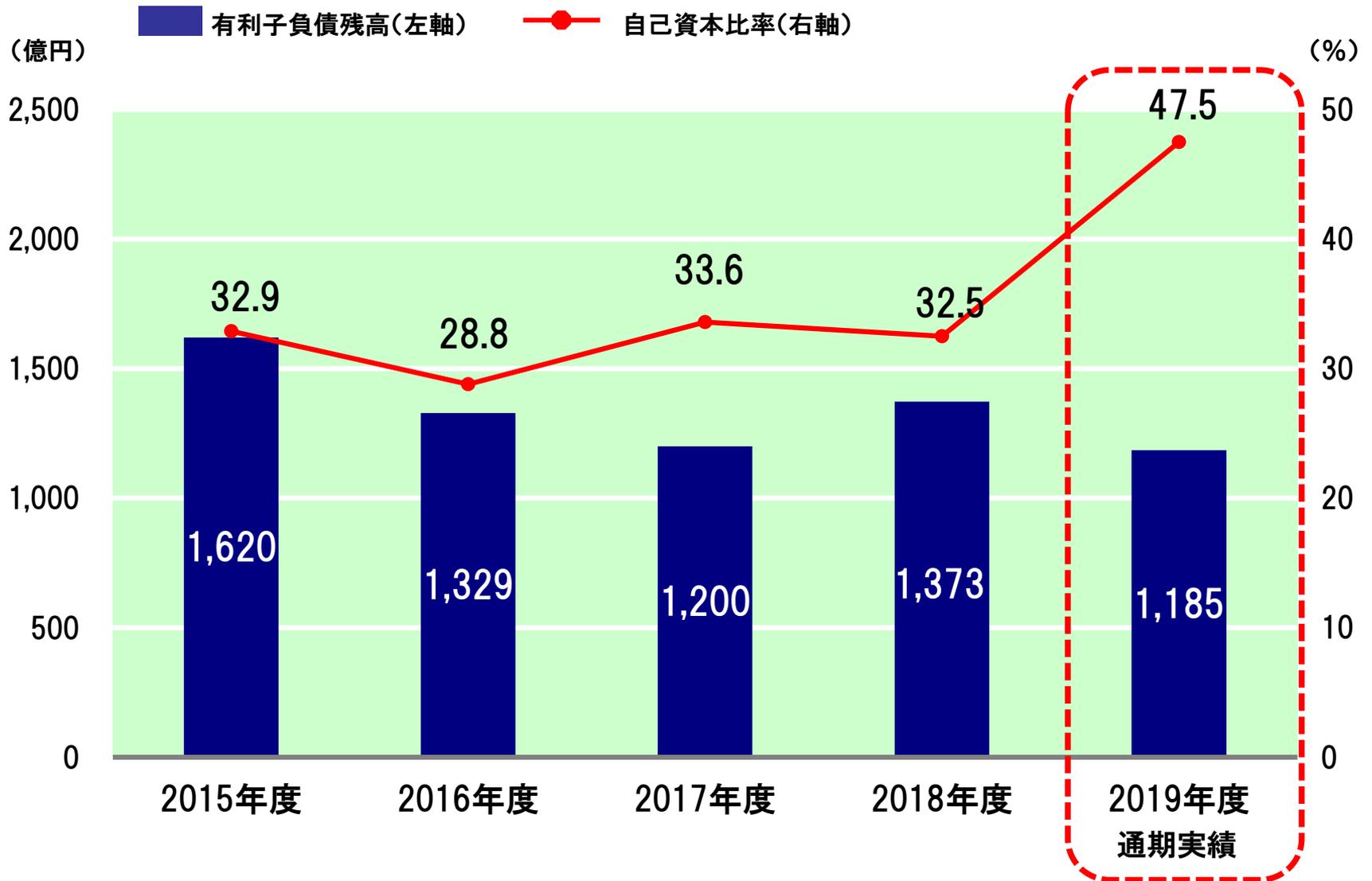
◆価格変動影響額 (営業利益ベース、単位:億円)

原材料別	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度 予想
天然ゴム	+25	△75	+38	+3	△2
石化品	+64	△77	△29	+21	+22
その他原材料	+11	+13	△8	+10	+17
合計	+100	△139	+1	+34	+37

(注)2017年度までは全事業、2018年度以降はタイヤ事業における影響額を掲載しています。

2017年度までは「棚卸資産評価差額」を「その他原材料」として、2018年度以降は各原材料に含めて掲載しています。

(ご参考) 有利子負債残高と自己資本比率の推移



◆設備投資額

2020年度 計画

設備投資額:520億円

(タイヤ:494億円 自動車部品他:26億円)

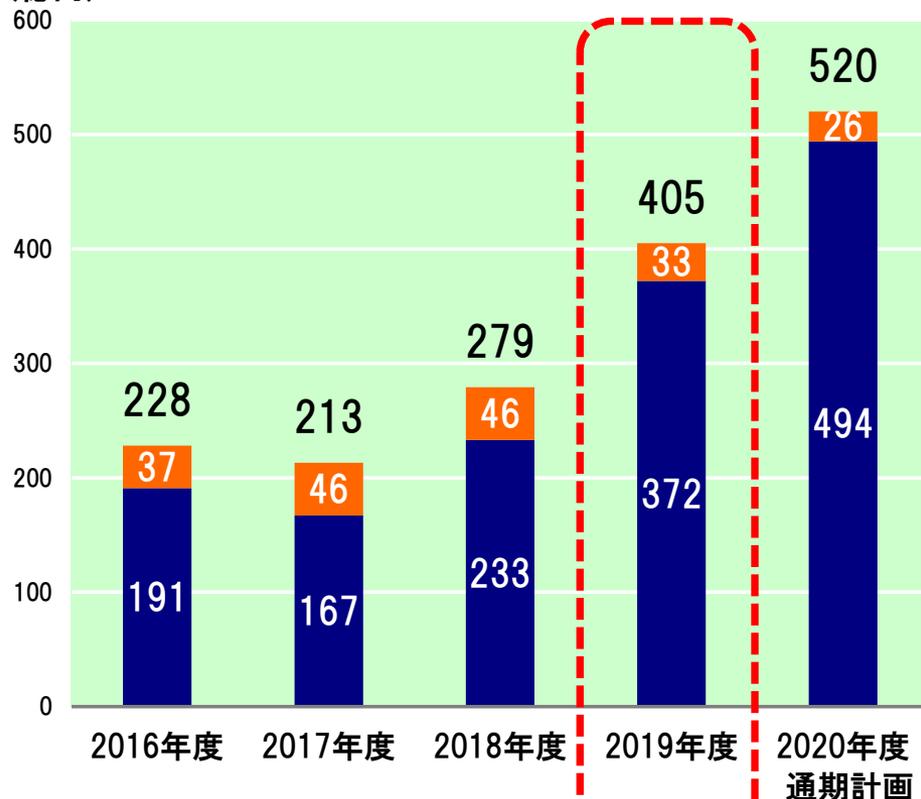
◆減価償却費

2020年度 計画

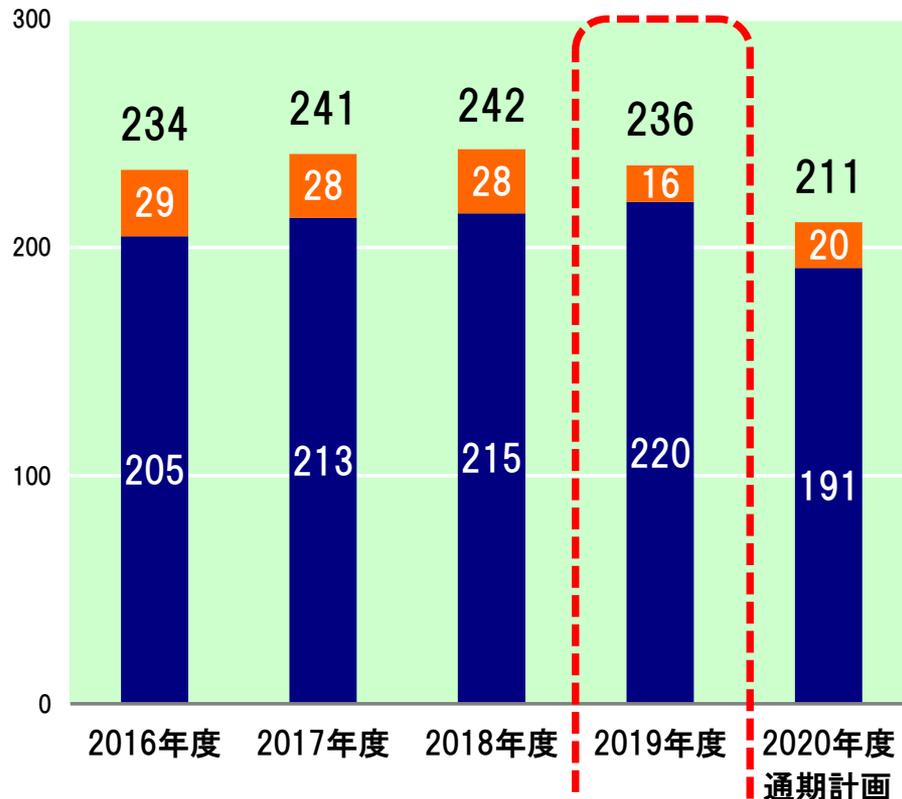
減価償却費:211億円

(タイヤ:191億円 自動車部品他:20億円)

(億円)



(億円)



再発防止策の進捗状況につきましては、 四半期ごとに当社ホームページでの公表を継続して参ります。

IR情報 一覧 >

- 2020.01.14 **更新情報** ▶ IRカレンダーを更新致しました。
- 2019.11.28 **過時開示** ▶ 当社が保有する特定投資株式の一部売却に関するお知らせ (156KB)
- 2019.11.08 **過時開示** ▶ 2019年12月期 (2019年度) 第3四半期 決算説明資料 (536KB)

メールニュース配信登録

重要なお知らせ > **免震ゴム/防振ゴム問題への対応について** >



免震ゴム/防振ゴム問題への対応について

このたびの免震ゴム問題、および防振ゴム問題により、多くの関係者の皆様にご迷惑をおかけしていることを心より深くお詫び申し上げます。一日も早くご負担の解消、問題の解決を実現できるよう真摯に尽力してまいります。これから、一人ひとりが固い意志を持って「再発防止の徹底と継続」に取り組み、そして、「世の中に求められる企業」に生まれ変わるよう、グループをあげて再生を果たしてまいります。

新着情報

2019.11.08 **ページ更新** ▶ 免震ゴム問題の「交換・改修に向けた進捗について」を更新しました

- 免震ゴム/防振ゴム問題への対応について
- 信頼回復に向けて
- 免震ゴム問題への対応について
- 防振ゴム問題への対応について
- 関連プレスリリース
- 進捗報告**



TOYO TIRES 企業サイト 製品情報 企業情報 IR情報

企業サイトTOP > 免震ゴム/防振ゴム問題への対応について > 進捗報告

進捗報告

● 再発防止策の進捗について (2019年11月8日公表分)

- 品質保証改善並びにコンプライアンス啓発強化
 - 全事業にわたる全社的監査の継続 >
 - CI明石工場のコミュニケーション活動 >
 - 品質保証・管理体制の構築 >
 - 生産拠点における作業・監督体制/教育の継続 >
 - コンプライアンス強化徹底 >
- コーポレート基盤の継続的改善、充実
 - ガバナンスの強化徹底 >
 - 不正行為の早期探知、危機管理の実践 >
 - 社員教育の徹底と企業風土の抜本的改革 >

免震ゴム/防振ゴム問題への対応について → 進捗報告

(<https://www.toyotires.co.jp/responsibility/progress/>)

TOYO TIRES